

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

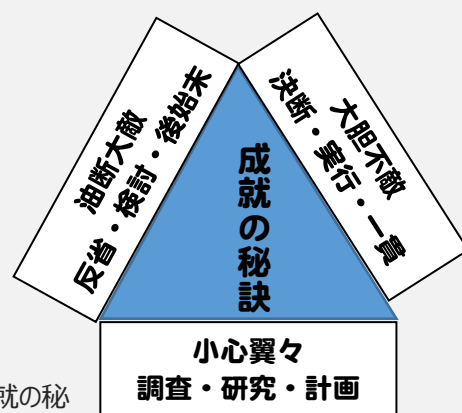
VOL.56 (2020.11.27)

令和2年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
全てのステークホルダーの満足度向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

P D C Aという言葉 皆さんも聞いたことがあると思います。P l a n（計画）、D o（実行）、C h e c k（評価）、A c t i o n（改善）という意味の頭文字で多くの企業等で採用されている「自己管理方法」です。当社でも I S O 導入と同時にこの手法でマネジメントをしており、経営方針・部門別方針・施工計画・安全巡視・店社パトロール・職員会議での報告、新たな予防措置・是正措置等、これら一連の仕事の流れがまさに P D C A のサイクルとなっております。

この手法を用いるメリットとしては ①目標や実行しなければならない事柄が明確になる ②行動に集中しやすくなる ③課題が何なのかや不足しているものが何かを把握しやすい などが挙げられます。つまり組織や個人の目標を明確にすることで、目標に向かって改善へのアクションが実行可能となり、自分が何をしなければならないかあるいは組織に何が求められているのかが理解しやすくなる。さらには目標に対する実績や結果など達成度も明確になることで、どうすれば改善できるのか方向性を容易に理解できるという管理ツールと言えます。



今から 150 年ほど前の幕末から明治にかけて活躍した勝海舟、幕府側にいた勝は新政府軍の西郷隆盛との会談で江戸城を新政府へ引き渡すといういわゆる「江戸無血開城」を成し遂げた武士です。その勝海舟の遺訓として有名なのが「成就の秘訣」です。「事、未だ成らず、小心翼翼。事、まさに成らんとす、大胆不敵。事、既に成る、油断大敵」意味は「実行前には細心な調査・研究・計画をし、充分な準備を“小心”と思えるほどに行う。実行に当たっては一切の不安を捨て、一気呵成に行う。そして成就の後は油断せず、緊張感を持続する」というものです。まさに P D C A の考え方を勝海舟は経験から体得していたということなのでしょう。多くの経営者が座右の銘としているように、現代の私たちにも十分に通用する言葉です。今年もあと一ヶ月と少し、各工事も最終盤にかかってきております。最後まで油断することなく、インフルエンザや新型コロナウイルスへの対策を万全にして年末を乗り切って参りましょう。

優良工事表彰



令和2年10月29日 撮影 福光グランドホテル

今年 8 月に行われた第 41 回秋田県優良工事表彰式の雄勝建設業協会主催の祝賀会が 10 月 29 日に行われました。当管内からは、(株)皆瀬土木施工の下川原堰地区ため池工事、大橋建設(株)施工の大曲大森羽後線道路整備工事の二現場が表彰されております。

除雪安全祈願祭



11/6 雄勝地域振興局と雄勝地区除排雪安全協議会合同による祈願祭

が行われ、その後第二回秋田県道路除雪オペレーター表彰式が行われました。当社からの受賞者はおりましたが、オペの皆さんにとっては励みになる



令和2年度(第2回) 秋田県道路除雪オペレーター表彰式

秋田県の有りがたい制度です。

経営優良法人認定実践セミナー



11/15 秋田さきがけホールにおいて「認定企業の取組発表」として発表する機会を頂きました。

健康経営は従業員の活力向上や生産性の向上など組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や有能な人材の採用・確保に繋がると期待されています。皆さん二次検診はお済でしょうか？